

第12回次世代ポリオレフィン総合研究会 プログラム

NO.	8月3日(木)	発表者	座長	所属	講演題目
	10:25-10:30	寺野 稔(開会の辞)		北陸先端科学技術大学院大学	
1	10:30-10:55	野村 琴広	寺野	首都大学東京	バナジウム・チタン錯体触媒によるオレフィン重合における触媒活性種解析
2	10:55-11:20	綾部 敬士		ADEKA	添加剤によるポリオレフィンエラストマーの高機能化
3	11:20-11:45	山口 政之		北陸先端科学技術大学院大学	一次構造から紐解くポリオレフィン物性
4	11:45-12:05	志賀 昭信		ルモックス技研	企業の研究開発現場で学んだ知識、経験 -アレコレ、思いつくままに-
	12:05-13:00	昼食(55分)			
5	13:00-13:40	角田 敦(基調講演)	谷池	有限会社文殊工学医学研究所	連続繊維補強熱可塑性樹脂複合材料の開発
6	13:40-14:05	櫻井 和朗		北九州市立大学	放射光を用いたソフトマテリアルの研究
7	14:05-14:30	澁谷 光夫		日本合成化学工業	側鎖1,2ジオールを有する新規ポリビニルアルコール系樹脂の特性と応用事例
8	14:30-14:55	井川 一久		大阪ガス	温水樹脂管の使用環境と寿命評価に関する研究
9	14:55-15:15	新澤 英之		産業技術総合研究所	レオ・オプティカル近赤外分光法による水酸基含有ポリプロピレン/シリカナノコンポジットの高強度化メカニズムの解明
	15:15-15:25	休憩(10分)			
10	15:25-15:50	佐藤 哲	上村	東北電子産業	光照射後のケミルミネッセンス挙動について
11	15:50-16:15	小野 和也		日本乳容器・機器協会	食品用器具・容器包装用合成樹脂の規制について
12	16:15-16:35	三谷 祥子		三谷祥子弁理事務所	AI時代の成熟分野のための特許戦略
13	16:35-16:55	中田 泰子		北陸先端科学技術大学院大学	産学官金連動型イノベーション創出システムのデザイン
14	16:55-17:20	黒田 真一		群馬大学	アルカリ処理ケナフ繊維およびそのポリスチレン複合材料に関する研究
15	17:20-17:45	近藤 雅貴		三井化学	オレフィン重合用ポストメタロセン触媒の研究

18:00-20:00 懇親会：銀座ライオン 品川インターシティ店 司会：

	8月4日(金)	発表者	座長	所属	講演題目
16	10:10-10:35	富田 忠和		王子ホールディングス	結晶性高分子の電気絶縁破壊
17	10:35-11:00	五十嵐 敏郎		金沢大学	ポリエチレンの劣化機構の評価
18	11:00-11:25	中谷 久之		長崎大学	難燃剤ヘキサブロモシクロデカンの選択的分解によるポリマー新規リサイクル法の開発
19	11:25-11:50	田中 亮		広島大学	メチルアルミノキサン中のトリアルキルアルミニウムを簡便に除去する手法の開発
20	11:50-12:15	小柳津 英知		富山大学	中国の過剰生産能力問題の背景と石化製品における実態
	12:15-13:10	昼食(55分)			
21	13:10-13:35	今井 昭夫		(株) AndTech 顧問	ポリマー合成技術開発と事業開発を振り返って
22	13:35-14:00	土屋 博隆		土屋特許事務所, 元大日本印刷	包装材料におけるメタロセンPEのアプリケーション
23	14:00-14:25	新田 晃平		金沢大学	ポリエチレンの曲げ変形
24	14:25-14:50	小林 俊哉、永田 晃也		九州大学	大規模化学工業生産施設立地自治体の科学技術政策と環境エネルギー政策の実態
	14:50-15:00	休憩(10分)			
25	15:00-15:40	清水 史彦(基調講演)	寺野	三菱ケミカル	機能性ポリオレフィンの開発
26	15:40-16:00	前田 知貴、堀田 篤		慶應義塾大学	中間層によるダイヤモンドライクカーボン/ポリオレフィン複合材料のガスバリア性向上
27	16:00-16:25	牧野 智成		シヤチハタ	環境対応素材におけるポリオレフィン樹脂について
28	16:25-16:45	谷池 俊明		北陸先端科学技術大学院大学	Ziegler-Nattaナノ触媒を用いた超高分子量ポリエチレン微粒子の合成
	16:45-16:50	谷池 俊明(閉会の辞)		北陸先端科学技術大学院大学	